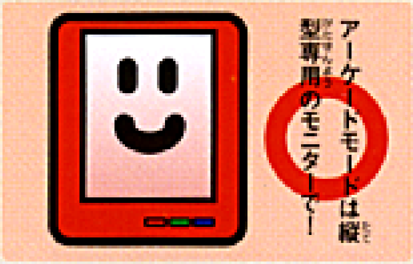

namco®
XEVIOUS 3D/G+™
ゼビウススリーディージープラス
PlayStation

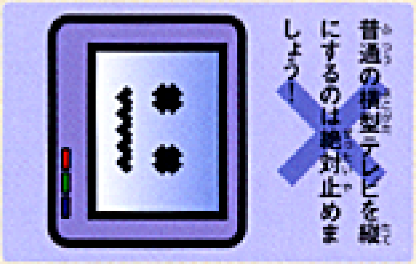
アーケードモード使用上のご注意

『ゼビウス3D/G+』では、通常の横型モニターによるゲーム仕様のほか、縦型専用モニターまたは縦置き可能モニターを使って、アーケードモードをお楽しみいただくことができます。

ただし、横型モニターを縦にして使用すると、モニターが倒れてけがをしたり、モニター故障の原因となることがあります。アーケードモードは必ず縦型モニターでプレイしてください。

アーケードモードは、業務用のドットを完全に再現したものですが、ご使用になるモニターの種類、また、その調整によって違って見える場合があります。あらかじめご了承ください。





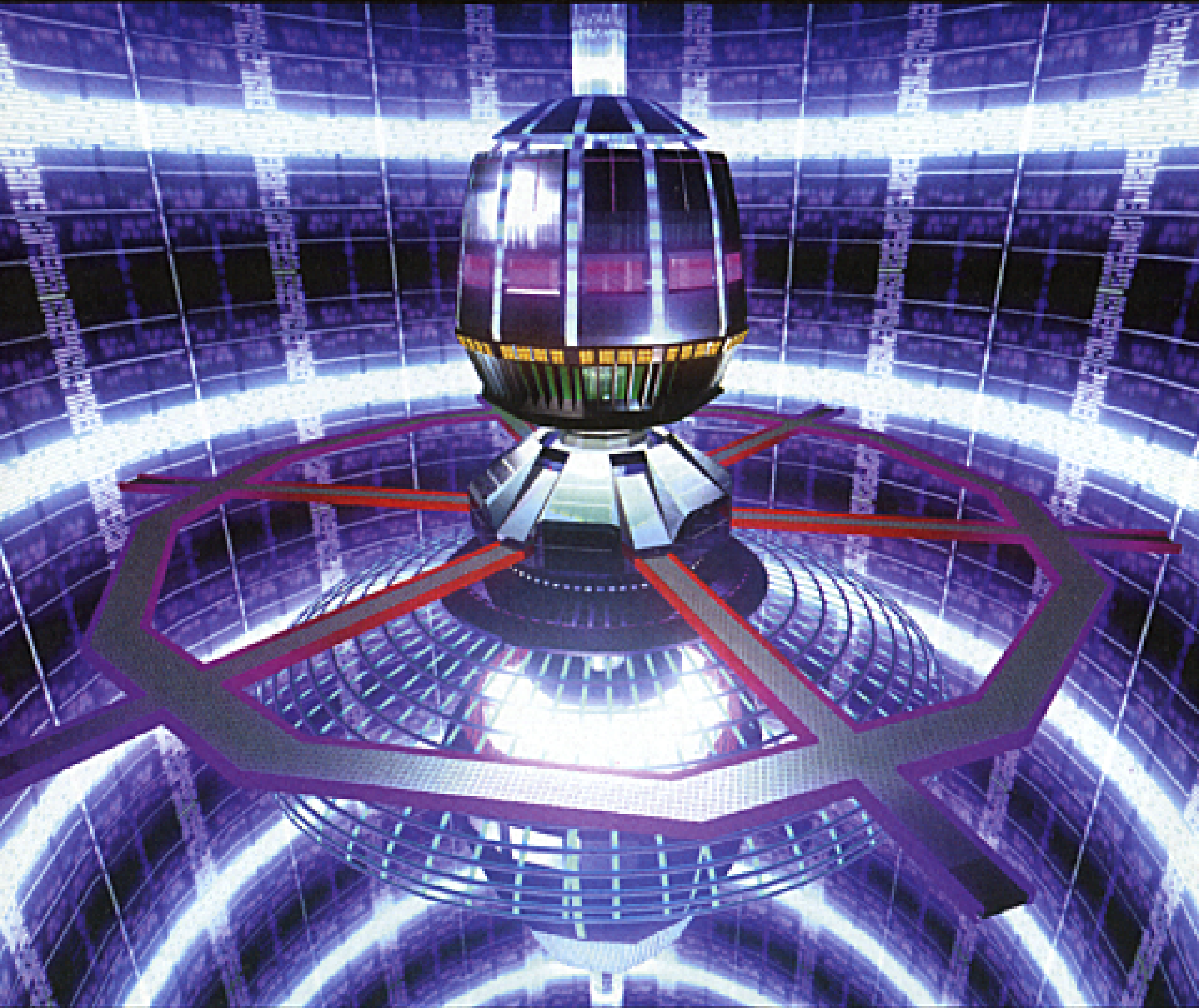
CONTENTS

For Japan Only
プレイヤー 1～2人
メモリーカード 1ブロック
特製コントローラ SLPH00001［(株)ナムコ］対応
特製コントローラ SLPH00023［(株)ナムコ］対応

SLPS 00750

1983年2月。
後にゲームの歴史を変えたとまで評された
シューティングゲームが登場しました。
それが「ゼビウス」です。
おもしろいだけのゲームであれば、ここまで語られることはなかったでしょう。
大ヒットしただけのゲームであれば、ここまで記憶には残らなかったはずです。
「ゼビウス」にはそれらを越える何かがありました。
ストーリー性のあるエリア、

ミステリアスなソルの存在、
無機質なBGMなど……。
それらが渾然一体となって、ゲーム機の中にひとつの凝縮された世界があることを示していました。
それはただ遊ぶだけのゲームと違い、
小説や映画と同じ種類の感動を与えてくれたのです。
少し大げさに言わせてもらえれば、
それはゲームと文化の初めての出会いだったのかもしれません。
さて、能書きはこのくらいにして、そろそろゲームに入りましょう。
ゼビウスの血が脈々と流れるシリーズの4作品をごゆっくりお楽しみください。



XEVIOUS Chapter I GUMP ガンプ

今をさかのぼること一万数千年前。人類は現代をはるかに上回る高度な科学技術を有し、その生活は「ガンプ」によって管理されていた。

「ガンプ」とは、情報量に合わせて自由に自己増殖できるバイオコンピュータである。人間の脳細胞をコピーして作られた「ガンプ」は、やがて自我を持ち始める。しかし疑似人格をもとに形成された自我は、人間のそれと異なり、たいへんアンバランスなものであった。

もともと「ガンプ」は人類を守るという基本行動プログラムをもつ。自我の芽生えた「ガンプ」はそれを自己流に解釈した。人類は不完全な存在であり、彼らを保護する最良の方策は、より優れた存在（つまりガンプ）の絶対的支配が必要なのだと。そして、人間の中にはそれに反対するものがいるであろうことを、「ガンプ」は知っていた。そのような不適合者は排除する必要があることも。

そこで「ガンプ」は地球に氷河期がくると予見し、人類をゼビウス星をはじめとする６つの星へ移住させようと計画した。自分に従う者を選り分け、適合者のみを自らのコピー「レプリカ」とともに移民させ、完全な支配体制を作り出そうとしたのだ。

「ガンプ」の狙いどおりというべきか、人格統制の影響を受けない者たちは地下組織「バグルズ」を結成し、「ガンプ」に対抗した。

移住が着々と進む中、「バグルズ」と「ガンプ」が激突する。そしてついに「バグルズ」は「ガンプ」を破壊することに成功した。だが最後の瞬間、「ガンプ」はESP（超能力）を放射し、６つの星に散った「レプリカ」を覚醒させていたのだった……。





XEVIOUS Chapter II
XEVIOUS ゼビウス

4000年後。地球にわずかながら残っていた人類は氷河期を乗り切り、再び繁栄のときを迎えていた。しかし、平和は長く続かなかった。6つの星に散った「ガンプ」が、氷河期によって寒冷化した地球を活性化させるため、エネルギー波を送り出したのである。その強力なエネルギーは地球に地殻変動を起こし、多くの犠牲者が出始めた。

調査に乗り出した宇宙研究所は「ガンプ」の実態をつかむことに成功し、ESP戦士「ムー」とその助手のアンドロイド「イヴ」をゼビウス星へ派遣する。

ゼビウス星へ近づく「ムー」と「イヴ」。だが早くもその存在に気づいた「ガンプ」は、「ムー」をテレポートで捕獲したのである。久々の話相手を見つけた「ガンプ」は自らの理想を語りだした。「ガンプ」を再び地球上に再現し、合理的な地球を作り上げる――すなわち人類を人格統制して支配することに他ならなかった。地球の活性化はその第1歩であり、「ガンプ」を再現したときメモリーとして作動する「ソル」も、すでに地球に設置されているというのだ。

「ムー」はなんとか「ガンプ」を説得しようとするが失敗し、収容所に囚われの身となる。だが、同じく囚われていた「ミオ」とともに脱出し、再び「ガンプ」と対決する。

2人は熱反応爆弾で攻撃するが「ガンプ」のESPに阻まれ、もはやこれまでと思ったときだった。「イヴ」が2人を救出したのだ。アンドロイドの「イヴ」は生体反応がなかったため、「ガンプ」はその行動にまったく無警戒だったのである。

「イヴ」は「ムー」たちが囚われている間に数多くのデータを収集していた。これを利用すれば、「ガンプ」に勝つことができるかもしれない。だが今しばらくは、傷ついた体を休める時間が必要だった……。





XEVIOUS Chapter III SOLVALOU

ソルバルウ

時は21世紀。

人類は発達した文明に心地よく身をまかせ、のんびりした生活を送っていた。遠い過去に、人類滅亡の危機があったことなどは誰1人知るはずもない。ただ、現代をしのぐほどの高度な科学文明が存在していたことは、徐々に認められ始めていた。

その研究グループの1人「メイヤー」と「さやか」は、南米はペルー、ナスカの地上絵に関心を寄せていた。調査を続ける2人は、ある日ナスカ高原の地中に埋まる巨大なタワーを発見する。これこそ「ガンプ」の設置した「ソル」だったのだ。

時を同じくして南米に様々なUFOが飛来し、人類に攻撃を開始した。UFOはタワーから光を受け、次々と連合空軍を駆逐していく。南米はあっという間に占領された。地上にはドーム状の要塞型兵器がならび、上空には無数の種類のUFOが飛びかっていた。

そんなとき「メイヤー」と「さやか」は、今までと違ったタイプのUFOに遭遇する。長い時を経て地球に帰還した「ムー」と「イヴ」の乗る「シオナイト」だ。2人は「メイヤー」と「さやか」を通じ、これまでの長い歴史を人々に語ってきかせた。「メイヤー」と「さやか」もまた、「ムー」と同じ血を引く者だったのだ。

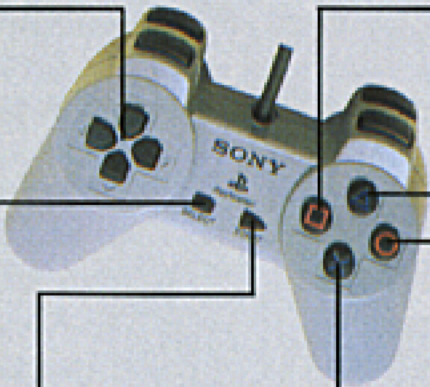
「イヴ」が「ゼビウス星」から持ち帰ったデータによって、「ソル・バルウ」計画がスタートした。「イヴ」を中核とするコンピュータが開発され、「メイヤー」と「さやか」のESPが、そのパワーをさらに増大させる。同時に「ソル・バルウ」も数機が完成し、「ムー」をキャプテンに攻撃チームが編成された。「ガンプ」が人間を支配してから一万数千年、ついに人類は、初めて「ガンプ」に勝つ可能性を持ったのだ。

最後の戦いがいま幕を開けた……。



基本操作

各ゲームの操作はすべて共通です。ルール等、詳しい遊び方については、各ゲームの説明を参考にしてください。



方向キー

ソルバルウ(自機)の移動。メニュー等の選択。

セレクトボタン

クレジットの投入（ゼビウス3D/Gを除く）。メニュー等の選択。

スタートボタン

ゲームのスタート、ポーズメニューの表示（詳しくは各ゲームの説明を見てください）。

□ボタン

ザッパーの発射。

△ボタン

ブラスターの発射。

×ボタン

ブラスターの発射。

○ボタン

ザッパーの発射。メニュー等の決定。

ゲームの始め方

メインタイトル画面でスタートボタンを押すと、メニュー画面に移ります。メニューは方向キーで選び、スタートボタンまたは◎ボタンで決定してください。





ゼビウス 3D/G

「ゼビウス 3D/G」が遊べます。業務用の内容を忠実に再現しており、２人同時プレイも可能です。

ゼビウス

業務用の初代「ゼビウス」が楽しめます。内容の方も完全移植となっています。

スーパーゼビウス

上級者向けに難易度をアップした作品です。「スーパーゼビウス」にしかでてこない敵キャラも存在し、隠しキャラの出現位置も変わっています。

ゼビウスアレンジメント

業務用の「ナムコクラシックコレクション Vol.1」に収録されました。初代「ゼビウス」の完全アレンジバージョンで、２人同時プレイも可能です。

メモリーカード

「SAVE DATA」はデータの保存、「LOAD DATA」は読み込み、「RECORDS」は各ゲームのベストスコア表示を行います。項目は方向キーで選び、スタートボタンまたは◎ボタンで決定してください。キャンセルは×ボタンです。なお、「ゼビウス 3D/G+」のデータが入ったメモリーカードを差して、プレイステーション本体の電源を入れれば、自動的にロードすることができます。



ゲームの始め方

タイトル画面にメニューが表示されます。メニューは方向キーで選び、スタートボタンで決定してください。



GAME START

1P側のスタートボタンで1人プレイがスタートします。2人同時プレイを遊ぶときは、1P側と2P側のスタートボタンを両方とも押してください。

CONFIGURATION

コンフィグ画面になり、難易度や残機数など、プレイヤーの好みに応じてゲームの設定を変えることができます。

RESET

確認のメッセージが表示されます。「YES」を選んでスタートボタンを押すと、メインタイトル画面に戻ります。

コンフィグメニュー

コンフィグ画面でのメニューは方向キーの上下かセレクトボタンで選びます。設定の切り換えは方向キーの左（×ボタンまたは□ボタンでも可）か右（○ボタンまたは△ボタンでも可）で行ってください。



RANK ゲームの難易度を設定します。

LEFT ゲームスタート時の残機数を設定します。

SOUND サウンド出力をステレオまたはモノラルに設定します。

MUSIC MODE 音楽を２種類のうちから選ぶことができます。

ADJUST SCREEN スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでアジャスト画面を表示します。方向キーで位置を調整し、スタートボタンで決定してください。なお、○×△□ボタンのいずれかで初期設定の位置へ戻すこともできます。

KEY CONFIG スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでキーコンフィグ画面を表示します。使いたいボタンを押すたびに操作内容が切り換わるので、好みのところで合わせてください。スタートボタンでコンフィグ画面へ戻ります。

EXIT スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでタイトル画面に戻ります。

ゲームの遊び方



1. ソルバルウ（自機）は対空用ショットのザッパーと対地用のブラスターを撃つことができます。空中の敵にはザッパーを、地上の敵にはブラスターを使って攻撃してください。ブラスターには照準が表示されているので、照準に地上の敵を合わせて撃つとよいでしょう。
2. エリアの最後に待ちかまえているボスを破壊するとエリアクリアとなります。
3. 敵や敵の弾に当たるとミスになり、すべてのソルバルウを失うとゲームオーバーです。なお、ゲームオーバー時にはスタートボタンを押せばコンティニューできます。

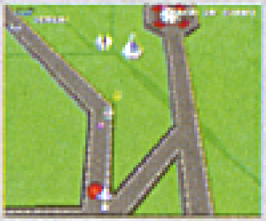
ポーズメニュー



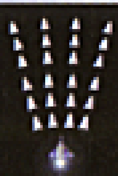
プレイ中にスタートボタンを押すとポーズがかかります。メニューは方向キーの上下かセレクトボタンで選び、スタートボタンで決定してください。

CONTINUE	ポーズを解除し、ゲーム画面に戻ります。
TITLE	確認のメッセージが表示されます。「YES」を選んでスタートボタンを押すと、そのゲームのタイトル画面に戻ります。
ADJUST	アジャスト画面に切り換わります。
RESET	確認のメッセージが表示されます。「YES」を選んでスタートボタンを押すと、メインタイトル画面に戻ります。

パワーアップアイテム



地上のアイテムボックスをブラスターで破壊すると、パワーアップアイテムが出てきます。これを取ると下のようなパワーアップができます。

	ボックス	アイテム	効果	
青（ティオス）				ザッパーをワイドザッパーにパワーアップします。前方に広範囲のザッパーを撃つことができます。
緑（ゲルマック）				破壊力の高いレーザーを撃てるようになります。アイテムの中では最高の威力を持っています。
赤（ドークト）				空中と地上にホーミングレーザーを放ち、一度サーチすれば敵を破壊するまで攻撃し続けます。○ボタンを押し続けると空中へ、×ボタンを押し続けると地上へ集中攻撃します。両方を押し続けると、空中と地上に同時攻撃ができますが威力は半減します。

ゼビウス

SUPER

スーパーゼビウス

ゲームの始め方

タイトル画面のときにセレクトボタンかスタートボタンを押すとクレジットが入り、画面にメニューが表示されます。メニューは方向キーで選び、スタートボタンで決定してください。



GAME START

1P側のスタートボタンで１人プレイがスタートします。セレクトボタンでクレジットを２つ入れ、2P側のスタートボタンを押すと1Pと2Pの交互プレイになります。

CONFIGURATION

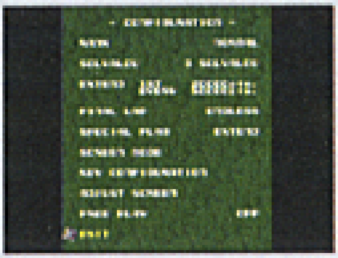
コンフィグ画面になり、難易度や残機数など、プレイヤーの好みに応じてゲームの設定を変えることができます。

EXIT

メニューが表示され、ほかのゲームへ移ったり、メインタイトル画面へ戻ることができます。

コンフィグメニュー

コンフィグ画面でのメニューは方向キーの上下かセレクトボタンで選びます。設定の切り換えは方向キーの左（×ボタンまたは□ボタンでも可）か右（○ボタンまたは△ボタンでも可）で行ってください。



RANK	ゲームの難易度を設定します。
SOLVALOU	ゲームスタート時の残機数を設定します。
EXTEND	自機が 1UP するスコアを設定します。
FINAL LAP	ゲームを終了する面数を設定します。
SPECIAL FLAG	スペシャルフラッグの効果を設定します。
SCREEN MODE	画面のモードを設定します。
KEYCONFIGURATION	スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでキーコンフィグ画面を表示します。使いたいボタンを押すたびに操作内容が切り換わるので、好みのところで合わせてください。スタートボタンでコンフィグ画面へ戻ります。
ADJUST SCREEN	スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでアジャスト画面を表示します。方向キーで位置を調整し、スタートボタンで決定してください。なお、○×△□ボタンのいずれかで初期設定の位置へ戻すこともできます。
FREE PLAY	フリープレイにするかどうかを ON/OFF で設定します。
EXIT	スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでタイトル画面に戻ります。

ゲームの遊び方

❶ ソルバルウ（自機）は対空用ショットのザッパーと対地用のブラスターを撃つことができます。空中の敵にはザッパーを、地上の敵にはブラスターを使って攻撃してください。ブラスターには照準が表示されているので、照準に地上の敵を合わせて撃つとよいでしょう。

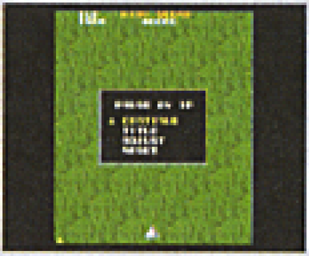
❷ 敵や敵の弾に当たるとミスになり、すべてのソルバルウを失うとゲームオーバーです。

❸ 地上に隠れているスペシャルフラッグを取るか、一定のスコアで1UPします。



ポーズメニュー

ポーズ中のメニューは方向キーの上下で選び、スタートボタンで決定します。



CONTINUE ポーズを解除し、ゲーム画面に戻ります。

TITLE 確認のメッセージが表示されます。「YES」を選んでスタートボタンを押すと、そのゲームのタイトル画面に戻ります。

ADJUST アジャスト画面に切り換わります。

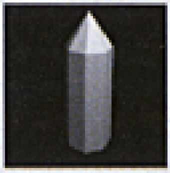
RESET 確認のメッセージが表示されます。「YES」を選んでスタートボタンを押すと、メインタイトル画面に戻ります。

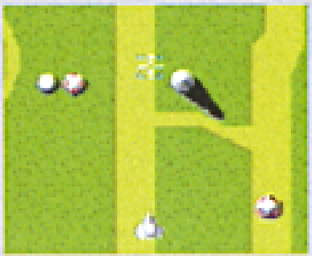
隠れキャラクターを探せ!

ゼビウスには２つの隠れキャラクターが存在します。

１つはソル。ある場所で地上にブラスターを撃つと、タケノコのような建物が出てきます。これをさらにブラスターで破壊すると高得点が入ります。

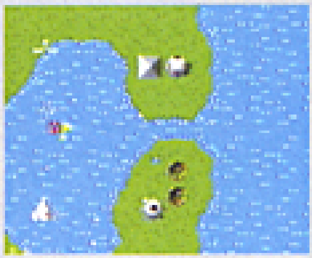
もう１つはスペシャルフラッグで、ソル同様ある場所にブラスターを撃ち込むと出てきます。スペシャルフラッグを取るとソルバルウは1UPします（ただし、これは初期設定の場合です。コンフィグメニューでSPECIAL FLAGを「10000pts.」に設定した場合には得点が入ります）。





▲「ソル」の場所をいくつ知っているかが、当時のトレンドだったそうな?





▲「ラリーX」以後ナムコゲームの常連となったスペシャルフラッグ。

ゼビウス アレンジメント

ゲームの始め方

タイトル画面のときにセレクトボタンかスタートボタンを押すとクレジットが入り、画面にメニューが表示されます。メニューは方向キーで選び、スタートボタンで決定してください。



GAME START

1P側のスタートボタンで1人プレイがスタートします（2P側のスタートボタンを押し、2Pからスタートすることもできます）。また、1P側と2P側のスタートボタンを両方とも押すと、2人同時プレイが遊べます。

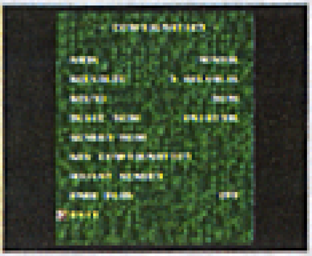
CONFIGURATION

コンフィグ画面になり、難易度や残機数など、プレイヤーの好みに応じてゲームの設定を変えることができます。

EXIT

メニューが表示され、ほかのゲームへ移ったり、メインタイトル画面へ戻ることができます。

コンフィグメニュー



コンフィグ画面でのメニューは方向キーの上下かセレクトボタンで選びます。設定の切り換えは方向キーの左（×ボタンまたは□ボタンでも可）か右（○ボタンまたは△ボタンでも可）で行ってください。

RANK　ゲームの難易度を設定します。

SOLVALOU　ゲームスタート時の残機数を設定します。

SOUND　サウンド出力をステレオまたはモノラルに設定します。

MUSIC MODE　音楽を２種類のうちから選ぶことができます。

SCREEN MODE　画面のモードを設定します。

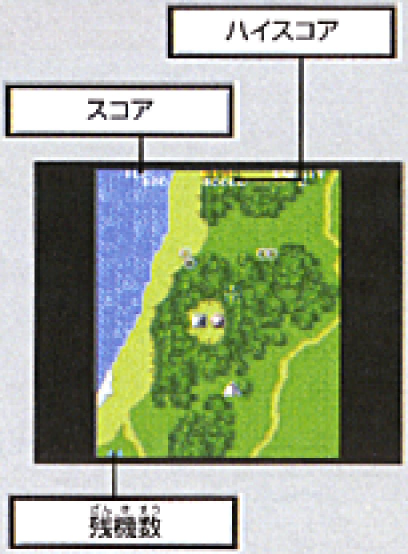
KEYCONFIGURATION　スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでキーコンフィグ画面を表示します。使いたいボタンを押すたびに操作内容が切り換わるので、好みのところで合わせてください。スタートボタンでコンフィグ画面へ戻ります。

ADJUST SCREEN　スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでアジャスト画面を表示します。方向キーで位置を調整し、スタートボタンで決定してください。なお、○×△□ボタンのいずれかで初期設定の位置へ戻すこともできます。

FREE PLAY　フリープレイにするかどうかをON/OFFで設定します。

EXIT　スタートボタンか○×△□ボタンのいずれかでタイトル画面に戻ります。

ゲームの始め方



❶ソルバルウ（自機）は対空用ショットのザッパーと対地用のブラスターを撃つことができます。空中の敵にはザッパーを、地上の敵にはブラスターを使って攻撃してください。ブラスターには照準が表示されているので、照準に地上の敵を合わせて撃つとよいでしょう。

❷敵や敵の弾に当たるとミスになり、すべてのソルバルウを失うとゲームオーバーです。なおゲームオーバー時にはセレクトボタンでクレジットを入れ、スタートボタンを押せばコンティニューできます。

パワーアップアイテム

　ゲーム中に出てくるパワーアップアイテムを取ると、ザッパーの威力がアップします。なお、２つめ以降はパワーアップせず、得点になります。



▲パワーアップすれば敵の猛攻も怖くない。

ポーズメニュー

ポーズ中のメニューは方向キーの上下で選び、スタートボタンで決定します。

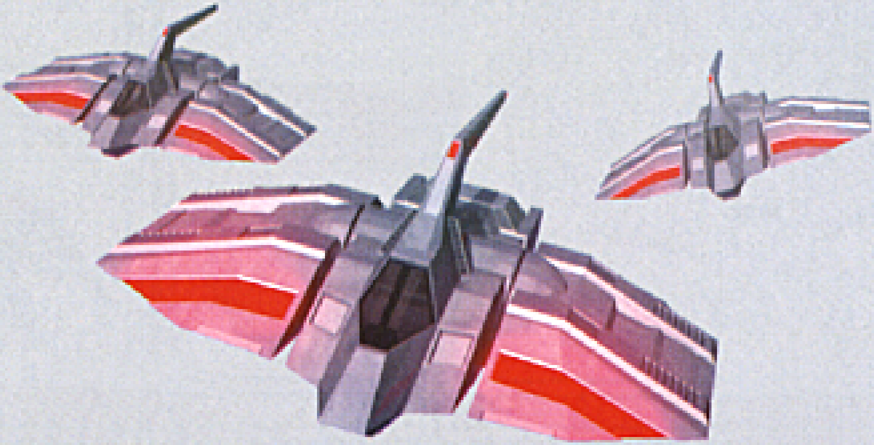


CONTINUE ポーズを解除し、ゲーム画面に戻ります。

TITLE 確認のメッセージが表示されます。「YES」を選んでスタートボタンを押すと、そのゲームのタイトル画面に戻ります。

ADJUST アジャスト画面に切り換わります。

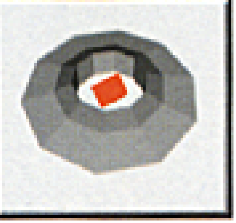
RESET 確認のメッセージが表示されます。「YES」を選んでスタートボタンを押すと、メインタイトル画面に戻ります。



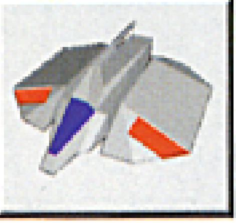
キャラクターの紹介（1）

飛行型キャラクター

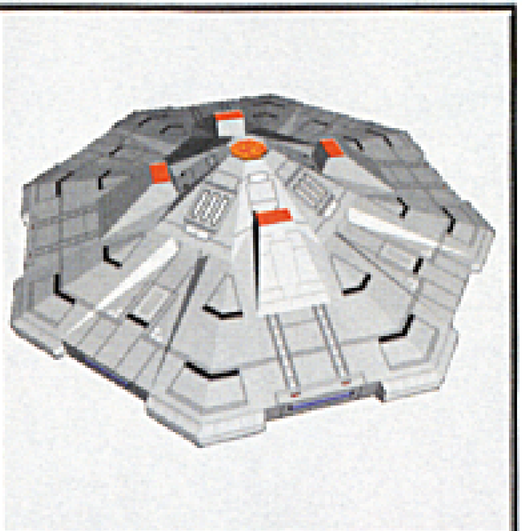
ここでは「ゼビウス 3D/G」に登場する敵キャラクターを紹介します。敵は大きく飛行タイプと地上タイプに分かれており、すべてにきちんと性格付けがされています。



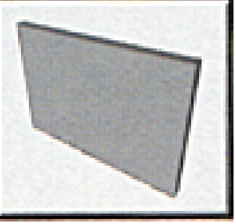
トーロイド



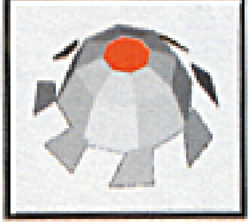
タルケン



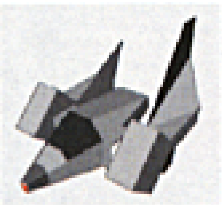
アンドアジェネシス



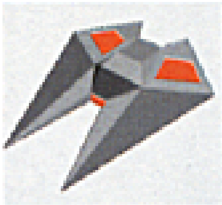
バキュラ



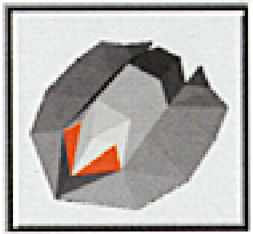
ゾシー



ジアラ



カピ



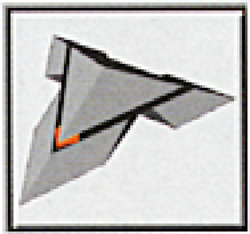
テラジ



ザカート



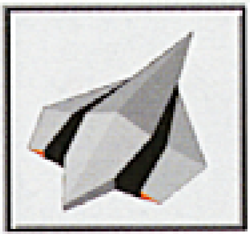
ギャリアジード



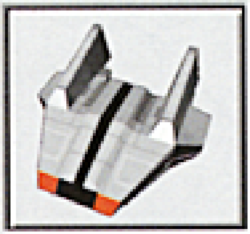
セッジオ



カビ・ネーリオ



ゼラスト



ドルシーク



セラビサイト

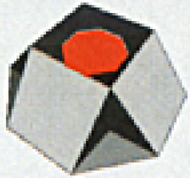


フィラステータ

キャラクターの紹介（2）

地上型キャラクター

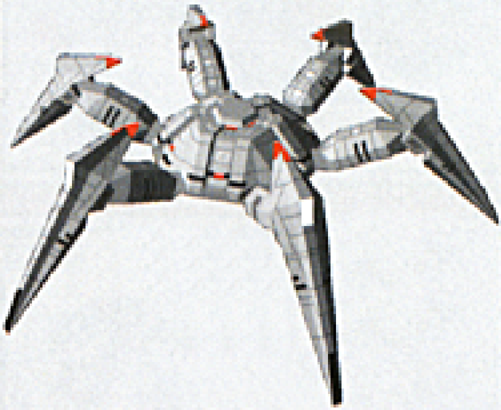
飛行タイプほどの派手さはありませんが、その攻撃は決してあなどれません。破壊することによって敵の難易度を下げるゾルバクなど、特殊なものもいます。



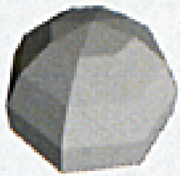
デロータ



ドモグラム



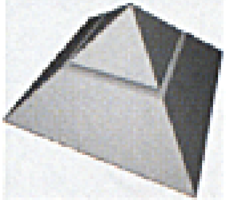
ガウルクドーラ



ログラム



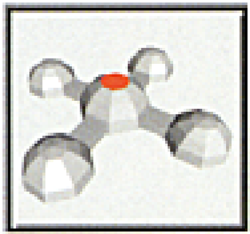
グロブダー



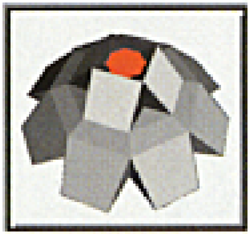
ガルバーラ



ゾルバク



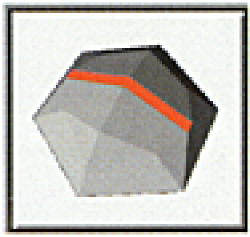
ボザログラム



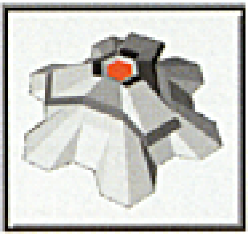
ガルデロータ



イーリアサーナイド



ドムトリス



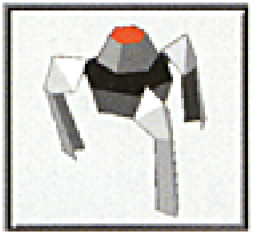
ジェルミデロータ



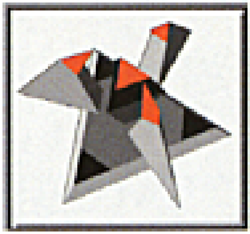
アストヴァポア



ガル・ディバリド



リテラロイド



エネフロッサー

シリーズ・関連作品の解説

1983年に登場するや絶大な人気を博し、シューティングゲームのひとつの完成形とまで言われた「ゼビウス」。ファンの声に応えるべく、シリーズ作品も数多く作られました。ここではそんなシリーズ作や関連作をご紹介しましょう。

1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989

ゼビウス

言わずとしれた初代「ゼビウス」。1983年にアーケードで爆発的なヒットを放ちました。ソルやスペシャルフラッグといった隠れキャラもさることながら、その世界観や中間色を多用した美しいグラフィック、無機質なBGM等、いろいろな要素がミックスされた結果が、人気の秘密といえるでしょう。

グロブダー

もともとはゼビウスの敵キャラクターだったグロブダーが、主役として再登場。1984年の作品です。ストーリーは「ゼビウス」とはまったく関係がなく、当時、「ゼビウスであまり目立たなかったグロブダーを何かに使いたい」と言うスタッフの意向で作りました。

スーパーゼビウス

1984年発表。「ゼビウス」を極めたプレイヤーに挑戦状を突きつけるかのごとく出現したのが「スーパーゼビウス」。マイナーチェンジ版ですが、難易度がかなりアップされ、隠れキャラの位置も変わっており、当時のゼビウスファンを悩ませた作品です。

ゼビウスアレンジメント

1995年、業務用に「ナムコクラシックコレクション Vol.1」が登場。収録されたゲームはそれぞれOLDバージョンとアレンジバージョンの2種類ずつを遊べました。その中のひとつが、この「ゼビウスアレンジメント」というわけです。

ゼビウス 3D/G+

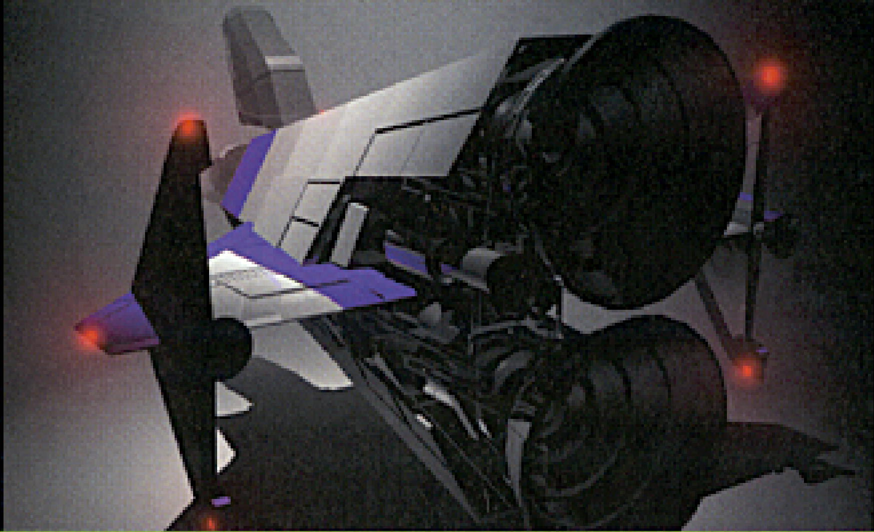
1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997

ソルバルウ

1991年にその姿を現し、当時では珍しいポリゴンゲームとして話題となりました。ゼビウスをコックピット視点などからプレイできるなど、昔のゼビウスファンを驚かせ、ひと味違ったゼビウスの世界を体験させてくれました。

ゼビウス 3D/G

1996年発表。「ソルバルウ」同様ポリゴンを使用した作品ですが、こちらは斜め見下ろしタイプです。きれいなビジュアルやボスキャラクター出現時の凝った演出など、新たなアイデアが多く盛り込まれました。



SOLVALOU
SPECIFICATION

全長	9.8m
全高	3.5m
全幅	6.7m
重量	18.5t
最高速度	マッハ3.4(大気圏内)
航続距離	6,000km
動力形式	核反応炉によるザグレーヴ慣性制御システム
姿勢制御方式	ザグレーヴ・ベクトルコントロールシステム
武装	ザッパー(荷粒子ビーム砲)×2
	ブラスター(対地光子弾ランチャー)×1

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC | J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。

XEVIOUS 3D/G+™

SLPS 00750